

愛莊町男女共同参画  
団体ヒアリング結果報告書

平成 31 年 3 月

愛 莊 町

# 目 次

---

<b>I. 調査の概要</b> .....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
<b>II. 調査結果</b> .....	2
(1) 組織の活動内容と問題点.....	2
(2) 男女共同参画に関する意識づけについて問題とその解決に向けて取り組みたいこと.....	2
(3) 男女共同参画の教育・学習について問題とその解決に向けて取り組みたいこと.....	3
(4) 相談について問題とその解決に向けて取り組みたいこと.....	4
(5) 心とからだの健康について問題とその解決に向けて取り組みたいこと.....	5
(6) 社会参加、地域活動について問題とその解決に向けて取り組みたいこと.....	6
(7) 地域における慣行やしきたりについて問題とその解決に向けて取り組みたいこと.....	7
(8) 女性の就労や収入について問題とその解決に向けて取り組みたいこと.....	8
(9) ワーク・ライフ・バランスについて問題とその解決に向けて取り組みたいこと.....	9
(10) セクシュアルマイノリティについて問題とその解決に向けて取り組みたいこと.....	10
(11) 自由回答.....	11

# I. 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、「第2次愛荘町男女共同参画推進計画」策定にあたり、地域における状況を把握することを目的に、町内の団体で実施されている取組や今後の方向性等をお伺いするため、実施しました。

## 2 調査概要

- 調査地域：愛荘町全域
- 調査対象者：愛荘町内の団体のうち以下のいずれかに該当する 15 団体を抽出
  - ・町有施設の指定管理者である団体
  - ・公共施設内に事務局を置く団体
  - ・人権啓発に係る訪問先である愛荘町所在の団体
- 調査期間：平成31年2月15日（金）～平成31年2月28日（木）
- 調査方法：郵送による配付・回収

調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
15 件	7 件	46.7%

## Ⅱ. 調査結果

### (1) 男女共同参画に関する意識づけについて問題とその解決に向けて取り組みたいこと

回答内容	
①	<p>■問題点:愛荘町における男女共同参画の取り組みがわからない、見えない。</p> <p>■解決に向けて:日本社会に隠然する男女差別や固定化された社会的分業は折にふれ感じることがあるが、当団体として取り組む具体的な事業は計画していない。</p>
②	<p>■問題点:男女共同参画の取り組みの必要性の周知等まだ不十分。今まで取り組んできた事例で具体的にPRをする。知らない人が多いように思われる。</p> <p>■解決に向けて:イベント等企画実施段階における、男女共同参画を意識した役割分担。理事等女性役員の登用。</p>
③	<p>■問題点:現在の男女共同参画についての広報が不十分だと思います。人権のつどい等、人権に関する講演会がありますが、男女共同参画についてもっと真剣に町民が考えるようなイベントがあってもいいのでは?と思います。講演会(町全体)や研修会、更には地域での催しに出かけて男女共同参画をテーマに話し合うのもいいのではないのでしょうか?</p> <p>■解決に向けて:当団体では、県下の職員が、年に1度ではありますが出席して、2日間にわたり、滋賀県人権センターや、他の機関から、専門の講師を招いて研修会を開催し話し合う場を設けています。</p>
④	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
⑤	<p>■問題点:あまり目につくことがない。</p> <p>■解決に向けて:当団体の行事・イベント等で広報は可能。</p>
⑥	<p>■問題点:広報誌やパンフレットの全戸配布では、世帯全員への啓発となりにくいと感じています。講演会や研修会への参加は、何らかの役として参加の場合は、男性の役員が多くいつもの顔ぶれだけになりやすいのではないのでしょうか。</p> <p>■解決に向けて:地域への啓発に関しては、当団体が作成する広報誌等に掲載が可能と考えます。住民等を対象とした研修会への参加や役員等の役割分担と会議への参画などの啓発は可能と考えます。</p>
⑦	<p>■問題点:町内には、6,000名弱の60歳以上の方がおられるが、町として高齢者の経験・ノウハウを有効に活用するような施策が打たれていないように思います。特に女性の高齢者のノウハウを活かす手立てが必要です。</p> <p>■解決に向けて:会員拡大、特に女性会員拡大のために定期的に「説明会」を開催します。</p>

## (2) 男女共同参画の教育・学習について問題とその解決に向けて取り組みたいこと

回答内容	
①	<p>■問題点:特になし。</p> <p>■解決に向けて:産後鬱や乳幼児期の育児ストレスを抱える女性が参加できるような教室や自主事業の企画。</p>
②	<p>■問題点:男女共同参画に関する、学習機会等増えていると認識している。女性のエンパワメントのために何がなされているのか知らない。</p> <p>■解決に向けて:男性が家事や育児に参画することや介護休業、休暇を取得することに対する周囲の理解を深め、参画できるように、広報啓発活動を行う。組織内で行う人権教育の中に、男女共同参画に関することを加える。</p>
③	<p>■問題点:愛荘町で男女共同参画推進計画自体知らない人も多いように思います。企業対象の学習会も開いてもらえればと思います。今、児童・生徒対象の男女共同参画については、どのような形で学習を進めておられるのか知りたいです。</p> <p>■解決に向けて:上の回答と同じです。</p>
④	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
⑤	<p>■問題点:教育現場でどのような取り組みがなされているのかわからないので答えられない。</p> <p>■解決に向けて:様々な国の文化の違いから、我々が常識としている男女の役割を見直すきっかけ作りはできる。</p>
⑥	<p>■問題点:形式的な研修では気持ちに入っていない。もっと、お祭りや遊び、スポーツなどをとおして、関わりながら学ぶ場がよいのではないかと考えます。</p> <p>■解決に向けて:社協の事業活動をおして、参画と協働など学びにつながる「きっかけ」ができればと考えます。</p>
⑦	<p>■問題点:生涯現役で活動することについてのPR不足。</p> <p>■解決に向けて:女性が参画できる機会の拡大を図ります。</p>

### (3) 相談について問題とその解決に向けて取り組みたいこと

回答内容	
①	<p>■問題点:わからない。特になし。</p> <p>■解決に向けて:特になし。</p>
②	<p>■問題点:把握していない。</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
③	<p>■問題点:現在、愛荘町では、女性の悩み相談、無料法律相談、特設人権なんでも相談所、行政相談、心配ごと相談等、多くの相談所が毎月設けられていますが、よく、どの相談所に行っているかわからないという問い合わせがあります。内容を聞いて紹介していますが、住民が気軽に何でも聞ける窓口があれば住民サービスにつながるのでは?そして相談日と時間が重複しているのも気になります。</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
④	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
⑤	<p>■問題点:状況を知らない。</p> <p>■解決に向けて:各機関との連携をとれるようにしたい。</p>
⑥	<p>■問題点:本会の相談業務をとおして考えると、一つの問題ではなく多様な課題が絡んでいることが多い。専門的な相談対応だけでなく、幅広い内容を受け止め対応する総合窓口の体制が必要と考えます。</p> <p>■解決に向けて:丁寧な聞き取りをおこない関係機関と連携した対応と、必要に応じて相談機関へつなぎます。</p>
⑦	<p>■問題点:行政主導で機会を検討いただきたい。</p> <p>■解決に向けて:現時点では、相談窓口の設置は考えていません。</p>

**(4) 心とからだの健康について問題とその解決に向けて取り組みたいこと**

回答内容	
①	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
②	<p>■問題点:把握していない。</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
③	<p>■問題点:今はLGBT の人もいて心のケアも大切だと思います。健康づくりに関する取り組みは、愛荘町は活発にされていると思います。</p> <p>■解決に向けて:職場でも検診に対する取り組みは万全です。</p>
④	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
⑤	<p>■問題点:状況を知らない。</p> <p>■解決に向けて:特に今は考えていない。</p>
⑥	<p>■問題点:自分の状態を理解するための情報や知識が必要と考えます。こんな時はどうすれば良いのか? などわかりやすく理解できる方法があればと考えます。</p> <p>■解決に向けて:相談者や住民への情報提供などはできると考えます。</p>
⑦	<p>■問題点:特にありません。</p> <p>■解決に向けて:講師を招いて健康づくり啓蒙をしています。</p>

(5) 社会参加、地域活動について問題とその解決に向けて取り組みたいこと

回答内容	
①	<p>■問題点:当団体の役員(理事)の女性登用率は60%。</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
②	<p>■問題点:町内各自治会より体育推進委員を選任していただいておりますが、女性はまばらである。推進委員は地域役員より選任されており自治会役員への女性登用が進んでいないことの裏返しでもあると思う。</p> <p>■解決に向けて:特になし。</p>
③	<p>■問題点:地域活動もなかなか厳しい状況に来ていると思います。特に地域のサロン活動は、ボランティア不足の為、字が主催となってされている所も出てきました。老人クラブも入会者が少なくなっています。一時、字の役員(評議員)に女性をもっと入れてみてはという案もありましたが、回数の多い役員会に、仕事・家事・育児を背負う女性には大きな負担になることから断念された所も聞いています。</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
④	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
⑤	<p>■問題点:状況を知らない。</p> <p>■解決に向けて:役員に女性を増やしたい。役員会で女性が発言しやすい雰囲気にする。</p>
⑥	<p>■問題点:地域福祉活動を進める中で、自治会などの役員さんは男性が多いと感じます。内容により男性の参加が多いもの、女性の参加が多いものにわかれています。</p> <p>■解決に向けて:性別に関わりなく誰もが参加できる活動やしきづくりを、住民の皆様と一緒に考えて行ければと考えます。</p>
⑦	<p>■問題点:町として、高齢者の老人会加入率が激減している中で、潜在的労働力としての高齢者をもっと有効に活躍してもらう施策を数多く打ち出してほしい。現状各自治会の役員(評議員)に女性の就任はほとんどなく、男性社会となっており、解消するには、女性役員(評議員)は〇割(%)以上とするように町からの指導をして、女性の意見が反映される仕組みとすべきです。</p> <p>■解決に向けて:学校等と協力し、清掃活動を継続的に実施しています。</p>



**(6) 地域における慣行やしきたりについて問題とその解決に向けて取り組みたいこと**

回答内容	
①	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
②	<p>■問題点:特になし。[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
③	<p>■問題点:地域における昔からの習慣は、なかなか変えていくのは難しいと思います。でも、変えていかないと、特に行事等は、参加者が少なくなるし、若者が地域から離れていくと思います。昔は昔と割り切って、もっと当たり前と思わず改善して行かなければならないと思います。</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
④	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
⑤	<p>■問題点:状況を知らない。</p> <p>■解決に向けて:地域交流イベントの中で、歴史や文化等の比較という観点から見直すことができればいい。</p>
⑥	<p>■問題点:育児や就労については男女の役割が解消される取り組みが広がっていますが、まだまだ地域の伝統行事、慣習などにより役割意識が高まっていないのが現状ではないでしょうか。引き続き、見直しに向けた取り組みが必要と考えます。</p> <p>■解決に向けて:個人個人の持つ力が活かせる人材育成を進めていきたいと考えます。</p>
⑦	<p>■問題点:子育て支援の一環として、現在の学童保育は各学校の保護者運営となっているが保護者への負担が非常に大きい。</p> <p>■解決に向けて:町として4小学校まとめて学童保育を運営すべきです。</p>

(7) 女性の就労や収入について問題とその解決に向けて取り組みたいこと

回答内容	
①	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
②	<p>■問題点:当団体には、女性従業員が2名在籍されておりますが、共に主婦であり家事のウェイトも高い。</p> <p>■解決に向けて:休日指定や有給休暇取得においては、事前に本人と調整している。</p>
③	<p>■問題点:昔と比べると、今は、いろんな制度もあって恵まれている環境にあると思います。特に制度等は、知っている人と知らない人では、大きな差があります。そういった制度についても町の広報紙等で随時紹介されてはどうかと思います。</p> <p>■解決に向けて:職員に対し、産休、育休、その他の休暇取得の推進に取り組んでいます。</p>
④	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
⑤	<p>■問題点:事業所の役員に女性家族が名を連ねていることがあるが、経営に参画していることは少ないのではないか。ほとんどが手伝い(知っている範囲でのこと)。</p> <p>■解決に向けて:女性職員を採用する場合、ワーク・ライフ・バランスを考えた勤務体制にする。男性についても同じ。</p>
⑥	<p>■問題点:母子世帯は、収入が少ないこと、就労条件が厳しいことを感じます。</p> <p>■解決に向けて:継続的な相談支援を通して、生活困窮状態にある世帯の自立に向けた支援を進めていきたいと考えます。</p>
⑦	<p>■問題点:特にありません。</p> <p>■解決に向けて:女性職員には、短時間勤務等の配慮をしています。</p>

(8) ワーク・ライフ・バランスについて問題とその解決に向けて取り組みたいこと

回答内容	
①	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:有給休暇の取り易い職場づくり。</p>
②	<p>■問題点:有給休暇(時間単位取得等柔軟運用)、時間外等、適正な運用。</p> <p>■解決に向けて:就業規則等見直しを行う。</p>
③	<p>■問題点:仕事と家庭を上手に両立する為のポイントについて等、参考にできる人がいれば、体験発表していただければいいのではないのでしょうか。</p> <p>■解決に向けて:子どもさんの行事や急病時等、適切に対応しているので、その点は他の職場より働きやすいと思います。</p>
④	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
⑤	<p>■問題点:柔軟に休みが取れるようにする(1時間単位で有給休暇が取れる、中抜けができるなど)。</p> <p>■解決に向けて:業務に支障が出ない範囲でフレックスタイム制導入等。早朝や夜間の仕事をなくす。</p>
⑥	<p>■問題点:仕事と家庭を両立していくためには人材確保と育成が必要ですが、担い手が不足している。</p> <p>■解決に向けて:多様な働き方などに対しての、働き方改革への対応をしていきます。</p>
⑦	<p>■問題点:まずは、公共(町)からのライフ・ワーク・バランスを実現することが、個人に対してもどんなメリットがあるのかの啓もう活動を大々的に行い、みんなの意識改革をすること。</p> <p>■解決に向けて:当団体は、ワーク・ライフ・バランスを実現するために働きに来られている方が多いので、さらに就業の拡大と憩いの場づくりに努めます。</p>

(9) セクシュアルマイノリティについて問題とその解決に向けて取り組みたいこと

回答内容	
①	<p>■問題点:一部の方々の積極的なカミングアウトやメディアの啓発活動により、LGBTの周知等は随分進んできた。しかしながら、まだまだ新しい話題、課題の段階かと感じる。</p> <p>■解決に向けて:検討中。</p>
②	<p>■問題点:把握していない。</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
③	<p>■問題点:今は、LGBTの多様な性のあり方がある為、その対応は難しいと思います。TV等でも取り上げられていますが、果たして愛荘町内にどれくらいの割合でLGBTの人がいるのか。すでに他県では、同性婚を認めている様な所もあるとか。更衣室やトイレで困っている児童もいるとか。すべての人が住みよい愛荘町にしたいです。</p> <p>■解決に向けて:職場でももしLGBTの方がいれば、まず話を本人に聞いて、どうしてほしいか、要望を聞いてできることから取り組んで行けたらと考えています。</p>
④	<p>■問題点:[回答なし]</p> <p>■解決に向けて:[回答なし]</p>
⑤	<p>■問題点:セクシュアルマイノリティの認知度が低い。故にカミングアウトもしづらいのではないかと。</p> <p>■解決に向けて:多様な人との関わりに抵抗がなくなっていく取組を推進する。</p>
⑥	<p>■問題点:地域共生の社会づくりに努めていますが、地域での会議や研修・活動で話題となることは少ない。知らないことが原因ではないかとも考えられます。社会への理解を広めることが大事だと考えます。</p> <p>■解決に向けて:啓発を進めていくことが大切です。時間をかけて一人ひとりの意識を高めるために、職員研修等を通じて啓発する力を高めて行ければと考えます。</p>
⑦	<p>■問題点:以前旧秦荘町で実施していた同和教育プログラム(級を設定して各自治会に一定人数の受講をさせていた)のように多様な性のあり方があることの定期的な町民への研修・啓蒙プログラムを実施すべきです。</p> <p>■解決に向けて:昔ながら認識をもった方も現実的におられ、都度アドバイス啓蒙をしています。</p>

## (10) 自由回答

回答内容	
①	ポジティブアクションが必要なのでしょう。
②	[回答なし]
③	愛荘町には、いろんな国からの外国人もおられます。男女のことだけでなく、様々な立場の方が愛荘町に住んで良かったと思える街になるよう、みんなで考えていきたいものです。
④	[回答なし]
⑤	施策立案の場に女性の数を増やす。最低でも5:5になるように。女性企業家支援。同一労働同一賃金。
⑥	[回答なし]
⑦	特に女性の社会への参画について目標値を設定して、施策を実施していただきたい。